



INTERNATIONAL MONETARY FUND

EXTERNAL
RELATIONS
DEPARTMENT

プレスリリース No. 10/61
即時公表
2010年2月 25日

国際通貨基金
ワシントン, D.C. 20431 USA

IMF、石井詳悟氏をアジア太平洋地域事務所長に任命

国際通貨基金(IMF)は、石井詳悟氏をアジア太平洋地域事務所長(OAP)に任命した。現所長の有吉章氏は一橋大学で教鞭を執ることになっており、石井氏のOAP着任は4月の予定。

石井氏は日本国籍。1981年以来、タイ駐在上級代表や、対マレーシア、シンガポール及びベトナムIMF代表団を率いるなど、アジア太平洋局の要職を歴任したほか、政策企画審査局(現 戦略政策審査局)や金融為替局(現 金融資本市場局)でも経験を積んだ。また、1989年から92年までは日本輸出入銀行(現 国際協力銀行)で参事役を務めた。南山大学経済学部卒。同大学院修士課程を経て、オレゴン大学で博士号を取得。

IMFアジア太平洋地域事務所はアジア太平洋局に属し、ワシントンのスタッフとともに地域経済・金融動向のモニタリングを主な業務としている。また、通貨・金融協力に関する各種地域フォーラムへの参加を通じてIMFとその政策に対する理解を深め、国際通貨システムが直面している課題などについての対話促進に努めている。